

【とうきょう すくわくプログラム活動報告書】

活動日時	2025年9月10日（水）
クラス	0歳児 りすぐみ

① 年間テーマ	自然
---------	----

② 活動内容（ねらい）	<ul style="list-style-type: none"> 季節の植物や落ち葉などの自然物に触れてみる
-------------	---

子どもの姿

- ・彼岸花をはじめ、花や葉っぱに興味を持ち、触れようとする。
- ・行動範囲が広がり、自分から興味のある自然物を見つけたり触れようとする。

③ 環境のデザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴザ・戸外遊び用おもちゃ・救急用品・ビニール袋 ※土や葉っぱなどに触れるため、手拭きを用意する。帰園後の着替えの用意もしておく。
-----------	---

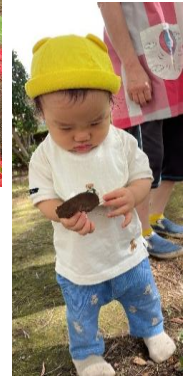
④ 活動実践	<ul style="list-style-type: none"> ・見る、匂いをかぐ、触れた感触を確かめる、踏んだ音を聞くなど、五感を使い、自然物に触れるのを楽しむ。 子どもの気づきに共感しつつ行動を観察し、見守る。
--------	--

子どもの言葉・姿・保育者とのかかわり等

これまでは、ゴザから出る姿があまり見られなかった低月齢児も、ゴザの外に手を伸ばして落ち葉や土に触れようとしていた。また、手に触れると不思議そうに眺め、再度触れようとしたり指同士を合わせて感触の違いを確かめる姿が見られた。

湿った落ち葉や乾いた落ち葉に触れ、それぞれの音や感触の違いを楽しんでいた。乾いた落ち葉では、細かくちぎる姿も見られた。

木の皮や枝など、気になるものを見つけると保育者に“これなに？”“こんなの見つけた！”と仕草や喃語で伝え、経験を共有する喜びを感じていた。



⑤ 振り返り（保育者の気づき）	<p>初めて見るものにも警戒しながらも興味を示す姿が見られ、興味や関心の幅が広がっているのを感じる。</p> <p>発見したものを保育者に見せ、その反応を見てさらに自然物への興味を広げている様子が見られた。</p> <p>今後落ち葉遊びなどを通してさらに自然への興味関心を広げていきたい。</p>
-----------------	--